

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成30年11月22日(2018.11.22)

【公開番号】特開2017 191012(P2017 191012A)

【公開日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017 040

【出願番号】特願2016 80659(P2016 80659)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/48 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 33/53 P

G 0 1 N 33/48 K

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月9日(2018.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

その結果を表2に示す。ヘパリン加血漿又はEDTA加血漿のカウントを血清のカウントで割った後100を掛けたものを、ヘパリン加血漿/血清、又は、EDTA加血漿/血清として示した。

その結果、硫酸化多糖の添加が無い検体希釈液だと、血清およびヘパリン加血漿とEDTA加血漿では、可溶性インターロイキン2受容体の反応性が異なることがわかった。さらに、デキストラン硫酸(分子量20,000)は0.000004%以上0.04%以下、デキストラン硫酸(分子量4,000)は0.0004%以上0.04%以下、シクロデキストリン硫酸塩は0.02%以上0.4%以下添加されることにより、血清およびヘパリン加血漿はEDTA加血漿の可溶性インターロイキン2受容体の反応性が一致することが確認された。血清とヘパリン加血漿及びEDTA加血漿の反応性を一致させるには、硫酸基を持つ多糖類及びキレート剤の添加が必要であることが示された。

专利名称(译)	可溶性白细胞介素2受体的免疫学测定		
公开(公告)号	JP2017191012A5	公开(公告)日	2018-11-22
申请号	JP2016080659	申请日	2016-04-13
[标]申请(专利权)人(译)	三菱化学美迪恩斯株式会社		
申请(专利权)人(译)	有限公司的LSI Medience		
当前申请(专利权)人(译)	有限公司的LSI Medience		
[标]发明人	清水隆平 庄司慶一		
发明人	清水 隆平 庄司 慶一		
IPC分类号	G01N33/53 G01N33/48		
FI分类号	G01N33/53.P G01N33/48.K		
F-TERM分类号	2G045/AA25 2G045/BA11 2G045/BB34 2G045/DA36		
代理人(译)	森田健一 山口健次郎		
其他公开文献	JP2017191012A JP6697314B2		

摘要(译)

要解决的问题：为了提供生物样品中的sIL-2R的免疫学检测方法，不考虑使用不同凝血抑制剂的血清，肝素化血浆，加入EDTA的血浆等试样，提供了能够以简单且通用的方式高精度地获得测量值而不受测量对象中包含的干扰物质的影响的测量方法和套件。解决方案：在硫酸化多糖和螯合剂的存在下，形成可溶性白细胞介素2受体和与其特异性结合的抗体的免疫复合物。该试剂盒包含特异性结合可溶性白细胞介素2受体的抗体，含有硫酸化多糖的缓冲液和含有螯合剂的缓冲液。【选择图】无